



ピティナ・ピアノ曲事典 公開録音コンサート

ピアノ三重奏曲全曲録音プロジェクト

ベートーヴェン 第1回



プレ・レクチャー ~古典の「センス」を身に着ける~ ピティナ・ピアノコンペティション 2017 の課題曲より その 3



トリオ・ムジーク・ケラー Trio Musik Keller

赤松林太郎(Pf.)、**平山慎一郎**(Vn.)、**寺田達郎**(Vc.)

8月8日(火) 17:00 開演
(16:30 開場) カワイ福岡コンサートサロン「ルーチェ」

福岡県太宰府市向佐野 4-12-8

入場料：後払い式（¥2,000 以上でお好きな額）

Program

ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲 第7番「大公」

ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第5番 Op.10-1

※ 2017 ピティナ・ピアノコンペティション D 級課題曲

ベートーヴェン:11のバガテルより 第1番 Op.119-1

※ 2017 ピティナ・ピアノコンペティション C 級課題曲

Profile

赤松林太郎(ピアノ)

2歳よりピアノとヴァイオリンを、6歳よりチェロを始める。幼少より活動を始め、5歳の時に小曾根実氏や故・芥川也寸志氏の進行でテレビ出演。10歳の時には自作カデンツァでモーツアルトの協奏曲を演奏。1990年全日本学生音楽コンクールで優勝して以来、国内の主要なコンクールで優勝を重ねる。1993年には仙台市教育委員会より平成5年度の教育功績者に表彰。神戸大学を卒業後、パリ・エコール・ノルマル音楽院にてピアノ・室内楽共に高等演奏家課程ディプロムを審査員満場一致で取得(室内楽は全審査員満点による)。ピアノを熊谷玲子、ミハイル・ヴォスクレセンスキイ、フランス・クリダ、ジャン・ミロー、ジョルジ・ナードル、ゾルターン・コチシュ、室内楽をニーナ・バタルチェツ、クリスチャン・イヴァルディ、音楽学を岡田暁生の各氏に師事。

2000年にクララ・シューマン国際ピアノコンクール（審査員にはマルタ・アルゲリッチやネルソン・フレイレなど）で第3位を受賞した際、Dr.ヨアヒム・カイザーより「聰明かつ才能がある」と評された。国際コンクールでの受賞は10以上に及ぶ。国内各地の主要ホールはもとより、アメリカ、ロシア、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、オーストリア、ハンガリー、台湾、コロンビアなどを公演で回る。近年では2013年よりウィーン各地で室内楽コンサートを開始、2013年秋にデュッセルドルフにてリサイタル、2014年春に生前のバルトークが使用したピアノ（ハンガリー科学アカデミー所蔵）でリサイタル、また2015年春のドナウ宮殿におけるドナウ交響楽団との共演を成功させ、夏はミラノでソロリサイタル、秋はブダペスト、ウィーンにて公演。

これまでに新田ユリ、手塚幸紀、堤俊作、西本智実、山下一史の指揮のもと、東京交響楽団やロイヤルメトロポリタンオーケストラ、ロイヤル・チェンバーライブなどと共に演奏。NHK交響楽団や東京フィルハーモニー管弦楽団などのメンバーと一緒に室内樂も行い、多くの音源（YouTube）に残している。2014年にキング・インターナショナルから『ふたりのドミニコ』（レコード芸術準特選盤）と『ピアソラの天使』をリリースして各誌で絶賛される。500名以上の指導に携わり、国内外の主要なコンクールで審査員として活動する。

ンクルで多くの受賞者を輩出している(PTNA 特級グランプリ・銀賞・銅賞など)。審査員やマスタークラスの講師はもちろん、エッセイストとして新聞や雑誌にも連載を持っている。「美しいキモノ」ではモデルも務める。

全日本ピアノ指導者協会正会員、演奏研究委員。2014年よりブダペスト国際ピアノマスタークラス（ハンガリー国立リスト音楽大学・共催）にて講師を務める。2016年より洗足学園音楽大学客員教授。

平山慎一郎(ヴァイオリン)

9歳で渡米、オレゴン州の小中学校を経てミシガン州のインターローケン・アーツ・アカデミー（ヴァイオリン専攻）卒業。ニューヨークのマネス音楽大学でサリー・トマス女史に師事。1998年秋に一時帰国し、小林健次氏（桐朋学園大学教授）に師事。2001年ミュージック・マスターズ・コース in かすさ（MMCK）より招待を受け参加。2004年および2005年スイスのルツェルン音楽祭アカデミー（音楽監督P.ブーレーズ）のオーディションに合格し出演。2012年から2013年まで東京フィルハーモニー交響楽団の契約団員、首席として浜松フィルハーモニー、ゲストコンサートマスターとして大阪交響楽団と共に演。ソリストとしてこれまでにチェンバー・フィルハーモニック東京、フレーリッヒ・ムジーク・オーケストラと共に演。レパートリーは古典から現代音楽に至るまで幅広く取り組んでいる。2010年にピアニスト赤松林太郎氏とデュオを結成。大阪でリサイタルを開催し、好評を博す

寺田達郎(チエロ)

愛知県岡崎市生まれ。鈴木メソードによりチェロを始める。桐朋学園大学卒業。チェロを久保田顕、中尾恵子、毛利伯郎、林俊明、チヨー・ヨンニ・チャンの各氏に、室内楽を東京カルテット、パノハカルテット、岩崎淑、藤井一興に師事。第11、13回宮崎国際音楽祭、東京チェロアンサンブル、ヤングブラハ国際音楽祭ガラコンサート等に出演。また、名古屋音楽学校のイギリス公演にソリストとして同行。2013年6月にはアメリカのHot Springs Music Festivalに招待され室内楽を演奏。大阪交響楽団を経てソロ、室内楽の他、全国各地のオーケストラで客演首席奏者として活動している。

FAX申込書 (03-3944-8838)

公演名

ピアノ三重奏曲全曲録音 ベートーヴェン第1回 (8/8)

1

フリガナ

氏名

(会員 ID:

席数

E-mail

@

※できるだけメールアドレスをお書きください

公開録音コンサート専用メールマガジンの受信 希望する 希望しない

FAX.※任意

TEL. 6666

住所〒()※任意

会場地図



県道31号線(旧5号線)沿い・筑紫野IC下りて
福岡方面へ約6分
JR水城駅より徒歩約15分

予約方法

- ◎ FAX 申込：上記の FAX 申込用紙に必要事項を記入の上、当協会までお送りください。
 - ◎ TEL 申込：03-3944-1583（公開録音コンサート担当）
 - ◎ ウェブ申込：www.piano.or.jp/concert/public/ による申込

主催：一般社団法人全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）
後援：一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

